

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 ムトー精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7927 URL https://www.muto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 肇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部担当 (氏名) 金子 貞夫 (TEL) 058(371)1100
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,239	△7.9	742	36.4	798	1.0	423	△11.6
2019年3月期第2四半期	12,206	△7.0	544	△42.7	790	△16.2	479	△39.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △56百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 754百万円(△27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	58.95	—
2019年3月期第2四半期	66.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,012	11,777	50.5
2019年3月期	22,962	11,891	48.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,117百万円 2019年3月期 11,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2020年3月期	—	8.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,000	△6.0	900	△6.6	900	△21.3	550	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,739,548株	2019年3月期	7,739,548株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	552,784株	2019年3月期	552,784株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,186,764株	2019年3月期2Q	7,186,764株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により回復傾向にありましたが、世界経済の動向や日韓関係の悪化を背景に、減速感が強まりました。一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が一部で見られ、大型家電等の販売が好調でした。

世界経済におきましては、米国の対外政策や地政学的リスクによる懸念に加え、米中貿易摩擦の長期化や香港の情勢不安定化などにより、中国を中心に景気が減速し、後退感が強まっております。

当社を取り巻く業界において、自動車関連では、一般的に新車の販売動向は減少傾向にありますが、当社グループが製品を納品している主要車種は堅調でした。家電分野では、東南アジア方面における需要が堅調な一方で、国内販売は低調が続いております。医療機器関連では、高齢化社会や健康志向の増加に伴う医療ニーズを背景に、全世界的に市場は拡大を続けており、売上も増加傾向にあります。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、付加価値の高い製品の受注と省力化に向けた生産体制の強化を図ってまいりましたが、取引先の受注減に伴い売上が減少いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は112億3千9百万円と前年同四半期と比べ9億6千7百万円(7.9%)の減収、営業利益は固定費の削減などにより7億4千2百万円と前年同四半期と比べ1億9千8百万円(36.4%)の増益、経常利益は為替差益が減少しましたが7億9千8百万円と前年同四半期と比べ8百万円(1.0%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税の増加により4億2千3百万円と前年同四半期と比べ5千5百万円(11.6%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、受注の減少が続いている電子ペン部品の売上が減少いたしました。自動車関連部品の売上は増加を続けております。また、外販を強化し収益率の拡大に注力した金型の売上も好調でした。その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて104億2千7百万円と前年同四半期と比べ6億1千8百万円(5.6%)の減収となりましたが、セグメント利益(営業利益)は7億7千8百万円と前年同四半期と比べ2億7千6百万円(55.2%)の増益となりました。

② 精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、電子ペンや医療機器向け部品の売上は堅調に推移しましたが、市場の縮小が続くデジタルカメラ関連部品の売上は減少傾向にあります。一方、自動車向け電装品関係部品では、来期に向けて新規受注に注力しております。その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて6億9千6百万円と前年同四半期と比べ3億3千万円(32.2%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は5千5百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)9百万円)となりました。

③ プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計部門では、複写機など民生品の設計業務が好調でしたが、検査部門では、パッケージ基板やガラスウェハ基板等の受注が大きく減少し、売上は減少いたしました。MID関連の売上につきましては、ビデオカメラ部品の試作品等の減少により減収となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて1億5千4百万円と前年同四半期と比べ1千8百万円(10.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は1千9百万円と前年同四半期と比べ1千4百万円(42.2%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7億1千5百万円減少し、141億7千9百万円となりました。現金及び預金が15億9千1百万円、商品及び製品が4千7百万円それぞれ減少し、受取手形及び売掛金が3億2千5百万円、有価証券が6億6千8百万円それぞれ増加したことなどが主な要因です。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億3千4百万円減少し、78億3千3百万円となりました。有形固定資産が1億9千7百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ9億5千万円減少し、220億1千2百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億5千万円減少し、68億1千2百万円となりました。短期借入金が6億5千万円減少したことなどが主な要因です。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8千5百万円減少し、34億2千2百万円となりました。長期借入金が9千9百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ8億3千6百万円減少し、102億3千4百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円減少し、117億7千7百万円となりました。為替換算調整勘定が4億5千7百万円減少し、利益剰余金が3億6千6百万円増加したことなどが主な要因です。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、50億6千8百万円となり、前年同四半期と比べ5億4千9百万円(9.8%)減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益7億9千7百万円、非資金費用である減価償却費5億5千9百万円及び売上債権の増加額3億9千7百万円などにより、営業活動全体として9億3千2百万円の収入となり、前年同四半期と比べ収入が4億2千9百万円(31.5%)の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の純増額6億9千1百万円及び有形固定資産の取得による支出8億1千4百万円などにより、投資活動全体として14億9千9百万円の支出となり、前年同四半期と比べ支出が7億3千万円(94.9%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純減額6億6千2百万円、長期借入金の返済による支出6億4千4百万円及び長期借入れによる収入6億円などにより、財務活動全体として7億9千9百万円の支出となり、前年同四半期と比べ支出が2億8千5百万円(26.3%)の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日(2019年11月8日)公表の「2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異、及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,968,318	5,376,765
受取手形及び売掛金	3,788,253	4,113,565
電子記録債権	629,950	584,571
有価証券	—	668,594
商品及び製品	722,337	675,130
仕掛品	966,841	931,909
原材料及び貯蔵品	1,306,921	1,351,125
未収入金	187,321	175,357
その他	325,890	303,391
貸倒引当金	△1,450	△1,360
流動資産合計	14,894,385	14,179,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,136,169	2,380,302
機械装置及び運搬具(純額)	3,193,247	3,008,498
土地	1,154,541	1,162,543
リース資産(純額)	—	2,821
建設仮勘定	530,876	157,416
その他(純額)	386,781	492,705
有形固定資産合計	7,401,617	7,204,287
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	191,381	171,251
退職給付に係る資産	125,600	111,053
繰延税金資産	4,452	5,974
その他	135,900	151,317
貸倒引当金	△2,885	△2,885
投資その他の資産合計	454,450	436,711
固定資産合計	8,068,545	7,833,701
資産合計	22,962,931	22,012,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,165,642	2,375,271
短期借入金	2,800,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	1,252,396	1,307,396
未払法人税等	103,356	116,958
賞与引当金	215,254	239,885
その他	1,026,004	623,077
流動負債合計	7,562,652	6,812,589
固定負債		
長期借入金	2,850,502	2,751,234
繰延税金負債	263,670	269,180
役員退職慰労引当金	144,918	151,506
退職給付に係る負債	229,640	233,653
その他	19,593	16,809
固定負債合計	3,508,324	3,422,383
負債合計	11,070,977	10,234,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,246,168	2,246,168
利益剰余金	7,899,921	8,266,113
自己株式	△397,883	△397,883
株主資本合計	11,937,166	12,303,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,636	△8,215
為替換算調整勘定	△720,100	△1,178,075
その他の包括利益累計額合計	△733,737	△1,186,291
非支配株主持分	688,524	660,711
純資産合計	11,891,953	11,777,779
負債純資産合計	22,962,931	22,012,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	12,206,448	11,239,169
売上原価	10,167,451	9,096,288
売上総利益	2,038,997	2,142,881
販売費及び一般管理費	1,494,361	1,399,915
営業利益	544,635	742,965
営業外収益		
受取利息	36,443	44,243
受取配当金	2,614	2,694
為替差益	218,445	6,717
その他	5,103	17,798
営業外収益合計	262,607	71,453
営業外費用		
支払利息	16,925	16,146
その他	102	—
営業外費用合計	17,027	16,146
経常利益	790,215	798,272
特別利益		
固定資産売却益	4,702	213
特別利益合計	4,702	213
特別損失		
固定資産除却損	16,104	600
特別損失合計	16,104	600
税金等調整前四半期純利益	778,814	797,885
法人税等	237,824	169,553
過年度法人税等	—	173,499
四半期純利益	540,989	454,833
非支配株主に帰属する四半期純利益	61,478	31,146
親会社株主に帰属する四半期純利益	479,511	423,686

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	540,989	454,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,113	5,421
為替換算調整勘定	201,160	△516,935
その他の包括利益合計	213,273	△511,513
四半期包括利益	754,263	△56,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	710,179	△28,866
非支配株主に係る四半期包括利益	44,084	△27,813

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	778,814	797,885
減価償却費	766,800	559,741
有形固定資産除却損	16,104	600
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20	△90
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,468	28,765
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,093	6,588
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,982	8,127
受取利息及び受取配当金	△39,057	△46,937
支払利息	16,925	16,146
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,702	△213
売上債権の増減額(△は増加)	△452,578	△397,590
たな卸資産の増減額(△は増加)	266,570	△47,753
仕入債務の増減額(△は減少)	△34,440	264,981
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,716	13,306
その他	83,919	20,133
小計	1,445,448	1,223,692
利息及び配当金の受取額	39,034	46,891
利息の支払額	△16,285	△16,096
法人税等の支払額	△108,168	△330,839
法人税等の還付額	1,737	9,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,361,765	932,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△277,067	△299,053
定期預金の払戻による収入	275,596	297,754
有価証券の純増減額(△は増加)	155,089	△691,131
有形固定資産の取得による支出	△950,917	△814,081
有形固定資産の売却による収入	7,924	722
無形固定資産の取得による支出	△8,427	△3,665
その他	28,740	10,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△769,060	△1,499,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△830,000	△662,000
長期借入れによる収入	600,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△658,864	△644,268
子会社の自己株式の取得による支出	△713	—
配当金の支払額	△187,091	△57,441
非支配株主への配当金の支払額	—	△29,881
その他	△8,489	△5,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,085,158	△799,583
現金及び現金同等物に係る換算差額	186,086	△206,511
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△306,367	△1,572,503
現金及び現金同等物の期首残高	5,923,531	6,640,617
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,617,164	5,068,114

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

海外連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,030,490	1,002,371	173,586	12,206,448	—	12,206,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,389	24,452	—	39,842	△39,842	—
計	11,045,880	1,026,824	173,586	12,246,290	△39,842	12,206,448
セグメント利益	501,765	9,349	33,520	544,635	—	544,635

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,414,306	671,790	153,072	11,239,169	—	11,239,169
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,014	24,814	1,560	39,389	△39,389	—
計	10,427,321	696,605	154,632	11,278,559	△39,389	11,239,169
セグメント利益又は損失(△)	778,624	△55,029	19,370	742,965	—	742,965

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。